

# 山口県感染症発生週報

(第9週:平成26年2月24日～3月2日)

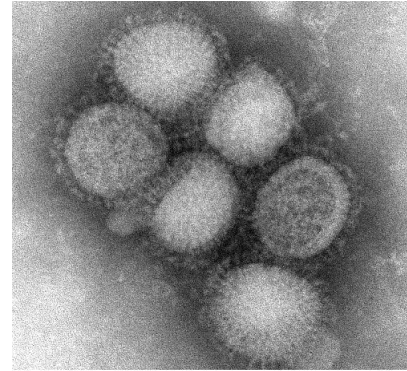
## 1 全数把握感染症

### 【2類感染症】

- ・結核: 第8週追加 1例(宇部)。  
第9週 2例(宇部1、長門1)。

### 【5類感染症】

- ・急性脳炎: 第7週 1例(山口)。



インフルエンザウイルス  
CDC/ C. S. Goldsmith and A. Balish

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

- ・インフルエンザ: 県全体の報告数は増加しており、全ての地域で警報または注意報レベルが続いています。迅速診断結果は、A型459例、B型1404例、A型B型ともに陽性1例で、99例は臨床診断・型別不明でした。[警報レベル:周南(4週目)、下関(1週目)、山口(5週目)、萩(5週目)。注意報レベル:宇部(6週目)、長門(2週目)、防府(7週目)、柳井(1週目)、岩国(7週目)]\*
- ・RSウイルス感染症: 萩で増加し多い状態です。下関・長門でもやや多い状態です。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 山口で警報レベルが続いています。[警報レベル:山口(19週目)]\*
- ・感染性胃腸炎: 山口、周南で警報レベルが続いています。[警報レベル:山口(6週目)、周南(8週目)]\*
- ・水痘: 萩で急増し警報レベルとなりました。すべての地域から報告があります。[警報レベル:萩(1週目)]\*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	7週	8週	9週	疾患名	7週	8週	9週
インフルエンザ	1777	1730	1963	百日咳	0	0	1
RSウイルス感染症	98	75	73	ヘルパンギーナ	0	1	0
咽頭結膜熱	19	25	17	流行性耳下腺炎	13	10	24
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	154	181	170	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	453	441	457	流行性角結膜炎	3	4	4
水痘	32	22	45	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	2	2	0	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	1	3	2	マイコプラズマ肺炎	1	0	0
突発性発しん	44	35	33	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	4	3	0

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	479	119	83	420	85	271	350	62	94	1963
RSウイルス感染症	36	3	0	4	4	1	4	7	14	73
咽頭結膜熱	0	4	1	7	2	1	0	1	1	17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38	0	9	24	12	63	20	3	1	170
感染性胃腸炎	66	47	8	101	24	101	70	22	18	457
水痘	5	3	5	3	2	1	4	3	19	45
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
突発性発しん	4	1	0	12	1	5	5	0	5	33
百日咳	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	21	0	0	2	0	1	0	0	0	24
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	4	0	0	0	0	0	0	4
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0